

令和2年度 厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
思春期・若年成人（AYA）世代がん患者の包括的ケア提供体制の構築に関する研究
分担研究報告書

AYA 支援チームのモデル作成に関する研究

研究分担者 石田也寸志 愛媛県立中央病院 小児科 小児医療センター長

研究要旨 本分担研究では、当院 AYA がん患者支援チームのモデル作成を試みることを目的としている。引き続きカンサーボード等で院内職員へ啓発し、院内リソースのみでは AYA がん患者への対応は困難な妊孕性に関する援助について、愛媛県がん・生殖医療ネットワーク (EON) との連携と地域妊孕性温存ネットワーク会議を開催している。愛媛がんサポートおれんじの会代表の松本陽子さんに患者視点からの課題を講演していただき、今後は患者会との交流を進めていく方向を確認した。

共同研究者（50 音順）

中瀬浩一（愛媛県立中央病院血液腫瘍科）

河上早苗（同小児科）

武田千津（同がん患者支援）

山下広恵（同外来化学療法室）

青儀健二郎（四国がんセンター乳腺外科）

A. 研究目的

がん診療拠点病院の整備要綱の「思春期と若年成人（Adolescent and Young Adult; AYA）世代）にあるがん患者については治療、就学、就労、生殖機能等に関する状況や希望について確認し、必要に応じて、対応できる医療機関やがん相談支援センターに紹介すること。」に関して、当院の実態を検討し、AYA 支援チームのモデル作成を試みる。

B. 研究方法

1. 当院の AYA 世代がんを含む全がん患者の問題点を調査するため、スクリーニングシートを利用して悩みのスクリーニングを行う。
2. 院内職員向けに AYA 世代がんの問題に関する啓発を行うために研修会を行う。

3. 当院を含む愛媛県内のネットワーク形成を試みる。

C. 研究結果

1. 国立がん研究センターのスクリーニングシートを元に、当院の緩和ケアチームで独自の汎用スクリーニングシートを作成し、当院の入院がん患者全てに実施した。しかし、スクリーニングシートのみではあまり要望の記載はなく、AYA がん患者のニーズを把握するには不十分であった。
2. 啓発活動：カンサーボードで AYA がん患者の症例検討を行って問題を共有した。2020 年 10 月 27 日に院内職員向けに「AYA 世代がん患者支援研修会」を開催し（資料 1 参照）、県内の妊孕性温存ネットワークとの連携および患者会との情報交換と交流についての情報提供の機会を設けた。
3. AYA 世代対応ネットワーク・妊孕性ネットワーク事業を昨年に続き継続して、四国がんセンター、愛媛大学、その他愛媛県内の AYA がんを治療している病院とネットワークを維持して

いる。

①第3回ネットワーク会議をWeb会議で開催(2021年2月5日;資料2参照)。2020年3月にも実施予定であったが新型コロナウイルス感染症流行のため延期となった。

D. 考察

AYAがん患者のニーズの把握には、単なるスクリーニングシートの収集のみでは不十分と考えられ、積極的にAYAがん患者と面談して、ニーズを引き出す必要があると考えられた。また当院では対応できない妊孕性に関する援助について愛媛県がん・生殖医療ネットワーク(EON)の運用が開始となり、今後県内での連携が進むことが期待される。一方、まだがん治療を優先する傾向も強く、AYAがん患者への妊孕性に関する情報提供は不十分であることも明らかとなった。

今後、がん患者のこども支援など院内リソースのみでの対応は困難なものについて、愛媛県内で地域ネットワークを形成することを目標に、病院間の連携を継続・発展させる必要がある。

E. 結論

当院のAYAがん患者のスクリーニングを始めニーズの把握に務めるとともに、院内リソースの活用と県内でのネットワーク形成が不可欠である。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. Soejima T, Shiohara M, Ishida Y, et al: Impact of cGVHD on socioeconomic outcomes in survivors with pediatric hematopoietic stem cell transplant in Japan: a cross-sectional observational study. *Int J Hematol*, 2021 (In Press)
2. Sato I, Soejima T, Ishida Y, et al: Simple change in logistic procedure improves response rate to QOL assessment: a report from the Japan Children's Cancer Group. *J Patient Rep Outcomes* 4:48, 2020
3. Nakajima S, Sato I, Soejima T, Koh, K, Kato, M, Okamoto, Y, Imamura, T, Maeda, M, Ishida, Y, Manabe, A, Kamibepu, K. et al: Comparison of

child and family reports of health-related quality of life in pediatric acute lymphoblastic leukemia patients after induction therapy. *BMC Pediatr* 20:390, 2020

4. Ishida H, Miyajima Y, Hyakuna N, Ishida Y. et al: Clinical features of children with polycythemia vera, essential thrombocythemia, and primary myelofibrosis in Japan: A retrospective nationwide survey. *eJHaem* 1:86-93, 2020
5. Daida A, Yamanaka G, Tsujimoto SI, Yokoyama, M, Hayashi, K., Urayama, K. Y, Ishida, Y. et al Relationship between Sedative Antihistamines and the Duration of Febrile Seizures. *Neuropediatrics*, 51:154-159.2020
6. 友松佐和, 山本英一, 吉田安友子, 河本敦, 伊藤正範, 桑原こずえ, 中野威史, 平井洋生, 徳田桐子, 石田也寸志, 定本靖司, 岡崎秀規, 中川浩志, 田中克弥: 虐待が疑われた小児熱傷症例の検討. *愛媛県小児科医会雑誌* 1: 24-29, 2020
7. 河本敦, 友松佐和, 地行健二, 吉田安友子, 伊藤正範, 桑原こずえ, 中野威史, 平井洋生, 山本英一, 徳田桐子, 石田也寸志: 乳児の加熱式タバコ誤飲と従来のタバコ誤飲の比較検討 *愛媛県小児科医会雑誌* 1: 19-23, 2020
8. 徳田桐子, 友松佐和, 石田也寸志: ピボキシル基含有抗菌薬の長期投与による低カルニチン血症を伴った低血糖例 *愛媛医学* 40(1):39-43, 2021
9. 石田也寸志: 造血器腫瘍患者の長期生存患者が抱える重要な問題. *臨床血液* 61: 1035-1047, 2020
10. 河上早苗, 石田也寸志: 手術に関連する晩期合併症 *小児外科* 52:1336, 2020

2. 学会発表

1. Nishimura A, Yokoyama K, Yamagishi C, Imamura T, Naruto T, Tanaka Y, Morio T, Kanai A, Matsui H, Higuchi N, Takada A, Okuno H, Saito S, Karakawa S, Kobayashi S, Hasegawa D, Fujisaki H, Hasegawa D, Koike K, Koike T, Rai S, Umeda K, Sano H, Sekinaka Y, Ogawa A, Kinoshita A, Shiba N, Miki M, Kimura F, Nakayama H, Nakazawa Y, Taga T, Taki T, Adachi S, Manabe A, Koh K, Ishida Y, Tojo A, Takagi M (2020) Comprehensive genetic analysis revealed myeloid/natural killer (NK) cell precursor acute leukemia as a novel distinctive leukemia entity (2020) ASH (第62回米国血液学会), 12月、サンディエゴ
2. 石田也寸志 (2020) 造血器腫瘍患者の長期生存患者が抱える重要な問題. 第82回日本血液学会学術集会 教育講演、10月、京都 (Web学会)
3. 石田也寸志 (2020) 小児がん経験者の二次がん: 日本における2つの後向きコホート研究. 第63回日本放射線影響学会 シンポジウム、10月、福島 (Web学会)
4. 石田也寸志 (2020) 小児・AYA世代がんの長期

- フォローアップ・イントロダクション. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会 シンポジウム、10 月、福島 (Web 学会)
5. 井上真依子、山本英一、桑原こずえ、徳田桐子、河上早苗、中野威史、平井洋生、吉松卓治、石田也寸志 (2020) 痙攣重積で発症した非典型溶血性尿毒症症候群の 1 歳男児例. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会、11 月 Web 配信
 6. Nishimura A, Yokoyama K, Naruto T, Morio T, Kanai A, Imamura T, Koh K, Ishida Y, Tojo A, Takagi M (2020) Myeloid/Natural killer cell precursor acute leukemia における臨床像とゲノム異常. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会、11 月 Web 配信
 7. Nakatani R, Shigemitsu S, Hasegawa D, Suzuki Y, Hosoya Y, Hosoya R, Ishida Y, Manabe A, Ozawa M (2020) 小児がん長期生存者の心機能. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会、11 月 Web 配信
 8. 細谷要介, 宇治川清登, 長谷川大輔, 鈴木優里, 小林京子, 真部淳, 石田也寸志, 小澤靖弘, 小澤美和. (2020) AYA 世代小児がん経験者における口腔内状態と晩期合併症の検討. 第 62 回日本小児血液・がん学会学術集会、11 月 Web 配信
 9. 小林京子, 石田也寸志, 小澤美和, 郡司美千代, 細谷要介, 長谷川大輔, 真部淳 (2020) 小児がん経験者の就労状況への関連要因の探索 第 18 回日本小児がん看護学会学術集会、11 月 Web 配信

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得：該当なし
2. 実用新案登録：該当なし
3. その他：該当なし